

第 25 回 今年の干支について

今年の干支は「甲辰（きのえたつ）」です。「甲（きのえ）」は、十干の第一位であり、優勢であることを表すほか、真っすぐ堂々とそそり立つ大木を表しています。また、「辰（たつ）」は、水や海の神として祀られてきた竜で、竜巻や雷などの自然現象を起こす大自然の躍動を象徴するものであり、「龍が現れるとめでたいことが起こる」と伝えられてきました。そういったことから、今年は、「成功という芽が成長していき、姿を整えていく」といった縁起の良い年であると言われています。

他にも、十二支の中で辰（龍）だけが、架空の動物です。なぜ架空の動物が選ばれたかは諸説ありますが、龍は古来より中国で権力の象徴とされ、縁起の良い生き物とされています。干支を広く浸透させるために、縁起が良い龍を選んだとも言われています。辰（龍）にまつわることわざも多く、登竜門（困難であるが、そこを突破すれば立身出世できる関門の意）、竜が雲を得る如し（竜が雲を得て天に昇るように、英雄豪傑などが、機に臨んで盛んに活躍するさま）など、神秘的であり、強く、希望を与えてくれることわざが多いです。

2024年が、皆さまにとって良い年であることを強く祈念いたします。